

令和7年度「パラスポーツ推進プロジェクト（パラスポーツの実施環境の整備等に向けたモデル創出事業）」

第10回全国ボッチャ選抜甲子園 開催要項

1. 目的

- (1) パラリンピック正式競技であるボッチャの特別支援学校への定着を図るとともに、大会が日々の学習の成果を発揮する場とする。
- (2) 特別支援学校および特別支援学級等に通学する生徒が、ボッチャを通じて、意欲的に日々の体育学習に取り組めることを目指す。
- (3) 大会参加においてマナーの習得および、ボッチャを通じた選手同士の交流を図り、生涯スポーツへの意識を高める機会とする。
- (4) 将来ボッチャ選手として活躍を目指す人材の発掘の機会とする。
- (5) 大会を通して指導者の指導力向上の場とする。

2. 名称 第10回全国ボッチャ選抜甲子園

3. 主催 一般社団法人日本ボッチャ協会

4. 後援（予定）

公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会
東京都、墨田区、墨田区教育委員会、公益社団法人日本理学療法士協会
全国特別支援学校長会

5. 協賛 NEC、株式会社アポワテック

6. 協力 順天堂大学、杏林大学、墨田区スポーツ協会

7. 助成 テレビ朝日福祉文化事業団

8. 実施方法

【予選】リモート開催。各学校において、課題に取り組む。

競技の部

提出された動画を審査し、予選上位14校＋シード校（昨年度優勝校）1校＋「東京2020レガシー枠」1校 合計16校が決勝大会へ進む。

※「東京2020レガシー枠」については、（別紙1）参照

オープンの部

結果に関わらず決勝大会には参加しないことを前提に予選の参加を認める。

※ オープンの部については、（別紙1）参照

【決 勝】ひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）において開催する。
予選上位14校＋シード校1校＋「東京2020レガシー枠」1校
合計16校により、トーナメント方式で行う。

9. 日 時

【予 選】2025年(令和7年) 5月22日(木)18時課題発表

5月23日(金)～6月13日(金)

動画アップ期限 : 6月13日(金)18時

郵送着期限 : 6月17日(火)必着

【決 勝】2025年(令和7年) 8月7日(木)

開会式 10:00～ 試合開始 10:20～ 閉会式 16:00～ (予定)

10. 会 場

【予 選】各学校のクラブ活動等で利用している体育館や学校施設とする。

【決 勝】ひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)（東京都墨田区錦糸4-15-1）

11. 参加資格

- (1) 中学生以上の肢体不自由者であること
- (2) ボッチャ競技を十分に理解していること
- (3) 各校1チームとし、1チームは最大4名までとする（3名＋控え選手1名まで）
※(別紙1)に記載された条件に合う合同チームでの参加も可
- (4) コート上の3名のうち、最低1名は座位選手を含むものとする
- (5) 「オープンの部」を新設する。

※「オープンの部」については、(別紙1)をご確認ください。

※ 決勝大会に進んだ学校は、日本ボッチャ協会に、チーム登録および選手等登録が必要です。
ご協力をお願いします。手続きにつきましては、決勝大会進出校にご案内します。

12. 参加費 無料とする。

13. 申込方法

- (1) 申込用紙を HP からダウンロードし、必要事項を記入の上、下記申込先アドレスに
メールで提出。
- (2) 公印(学校長印)を押印し、PDFにして提出すること。
合同チームの場合は、代表する学校の学校長名で提出すること。
- (3) 各チームの集合写真 (JPEG 形式) も合わせて提出すること。

<申込先アドレス>

boccia.koshien.jboa@gmail.com

お申し込みの際は、以下の件名で送信をお願いします。

件名：【学校名】第10回全国ボッチャ選抜甲子園申込用紙提出(○月○日提出)

1 4. 申込期間

2025年3月7日(金) から 5月16日(金) 必着

※締切日を過ぎてからの申し込みは、一切受け付けませんのでご注意ください。

1 5. 参加募集チーム数

期日までに申し込みをしたすべてのチーム（学校）の予選参加を受け付けます。

1 6. 競技規則

一般社団法人日本ボッチャ協会編 ボッチャ甲子園競技規則及び下記事項による。

- (1) 競技規則を順守し、スポーツマンシップに則り、正々堂々と戦うこと
- (2) 対戦するすべての参加校に対して互いにリスペクトの気持ちを持ち競技を行うこと
- (3) 競技中は、選手同士のコミュニケーション以外の助言を受けないこと。
*エンド中に、コート内の選手以外からの助言が確認された場合、そのチームは失格となります。
- (4) **予選会においては、ジャックボールのみ主催者で準備した統一球を使用する。**
*参加校決定後、予選会参加校へ送付します。

1 7. 競技方法

※詳細は、申し込み締め切り後、オンライン説明会を開催します。

【予選】

- (1) 団体戦（1チーム：3名＋控え選手1名まで）で実施します。
- (2) 実行委員会より課題を提示し、各学校で既定の課題に挑戦する。
- (3) 課題への取り組み方法については、サンプル動画を協会ホームページ及び、大会 Facebook に掲載する。
- (4) 提出された動画を実行委員会で確認し、審査の上順位を決定する。
- (5) 順位の設定は総得点とし、総得点で同点になった上位チームに関しては、新たな課題に再度取り組み、順位を決定する。

<課題提出方法>

- ・ 課題に取り組んだ動画をクラウド上に提出する。
クラウド上に提出が難しい学校は、DVD やUSB などの記録メディアに動画を保存し、下記まで郵送する。
* 郵送先住所 *

107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階
一般社団法人日本ボッチャ協会宛

【決 勝】

予選上位校 14校と「東京2020レガシー枠」1校(別紙1)+シード校1校の
合計16校による優勝決定戦(トーナメント方式)

18. 競技日程

5月21日(水) オンライン競技説明会 (課題例と撮影見本を YouTube に掲載)



Zoom での開催を予定
申込用紙記載の連絡先アドレスへURL を送付

5月22日(木) 課題発表(参加校には申し込みアドレスに送付) 18時予定



5月23日(金)～6月13日(金) **予選(オンライン)**



各校動画をクラウド上にアップ、またはDVD やUSB 等の記録メディアに
保存して郵送にて提出・記録用紙の提出

6月26日(木) 結果発表



➡ 同点になった上位チームに関しては、新たな課題に取り組む
新たな課題発表 **6月27日(金)**に、該当各校連絡先アドレスへ送付
6月28日(土)から7月6日(日)の間に課題に取り組み、**7日(月)**18時まで
に結果を提出
7月11日(金) 結果発表

8月7日(木) **決勝大会(ひがしんアリーナ:墨田区総合体育館)**

19. 誓約項目(下記事項を承諾の上、お申し込みをお願いいたします)

- (1) 予選会については、各校で保険加入するなど対策をしてください。
- (2) 決勝大会は、主催者において傷害保険に加入しますが、その範囲を超える競技中の事故やケガ等の責任については、一切負いませんので安全管理は各校で徹底してください。
- (3) 参加申込後の選手の変更は原則認めません。特段の事情により変更しなければならない場合は、実行委員会へ必ず連絡してください。連絡がなかった場合、そのチームは失格の措置をとる場合があります。
- (4) 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は、主催者に帰属します。
- (5) 決勝大会は、YouTube等での動画配信を予定しています。予め承知の上で参加してください。

20. その他

- (1) 決勝大会はひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)において、対面開催します。
- (2) 決勝大会の実施要領は別に公表します。
- (3) HP 及び SNS、動画配信に関しては、主催者が委託した業者による撮影、配信を行います。
- (4) 参加校の決定については、**5月21日(水)**に協会 HP に公開します。
- (5) 以下の学校は、シード校（決勝大会出場権利獲得校）として、予選を免除します。
第9回全国ボッチャ選抜甲子園 優勝校 船橋夏見特別支援学校 なつつみーズ
- (6) 優勝校は、2026年（令和8年）3月開催予定の「BOCCIA JAPAN CUP 2026」への出場権利を獲得します。
- (7) 「オープンの部」「東京2020レガシー枠」を設けます。

<問い合わせ先>

一般社団法人日本ボッチャ協会 大会専用アドレス（お問合せ・お申し込み専用）

boccia.koshien.jboa@gmail.com

(別紙1)

【東京 2020 レガシー枠】

- 実行委員会の推薦により決勝大会に参加できる。
 - レガシー枠で選考された学校は、今大会を象徴し、学生ボッチャ選手の模範的な姿を実践しているものとする。
 - 予選にエントリーした学校のうち、以下の選考基準のいずれかに当てはまる学校を選考する。
 - ・学校内で生徒や教員と協力し合い、学年を問わず積極的に取り組んでいる。
 - ・学業と部活動の両立をしながら挑戦している。
 - ・数年間にわたり参加している学校で惜しくも決勝大会へ進出が叶わなかった。
 - ・創意工夫した練習で成果を上げている。
 - ・部活動以外を含めた活動が、他の生徒や地域社会に良い影響を与えている。
- ➔ 「参加申込書」の⑥に、エピソードを記載してください。

【合同チーム】

- 学校単位での出場には人数が足りない場合、同一都道府県内の複数の学校で合同チームを組んでの出場を認めるものとする。
- ただし、下記に当てはまる場合には合同チームとして参加を認めない。
 - ・合同チームを組もうとする選手の所属する学校が予選にエントリーしている場合
 - ・合同チームを組もうとする選手が中学生以上の肢体不自由者ではない場合
 - ・合同チームを組もうとする学校が同一の都道府県でない場合

【オープンの部】

- 結果に関わらず決勝大会には参加しないことを前提に、予選への参加を認める。
- 「オープンの部」への参加については以下のようなチームを想定しており、予選での動画による競技観察は行うが、ファールは原則取らないものとする。
 - ・肢体不自由者のみでチームを組むことが難しい。
(肢体不自由者が2名しかいないため、肢体不自由のない知的障がい者とチームを組む等)
 - ・障がいの実態により、全国ボッチャ選抜甲子園のルールでの参加が難しい。
(R0と一緒にランプを調整する、ランプに自作の発射装置が付いている等)
- ※ 肢体不自由のある生徒を1名以上含むこと。
- ※ 「競技の部」に参加している学校については、「オープンの部」への参加はできない。
- ※ 決勝大会への出場を目指す部門は、「競技の部」とする。